

やさしさあふれるまちづくり

SUNNY PLACE

陽だまり通信

社会福祉法人
京都市西京区社会福祉協議会
京都市西京区桂良町23-4
TEL. 394-5711 FAX. 394-5712



▲ 西京・福祉フェスタ

“誰もが住みよい 福祉のまちづくり”を 推進するために

西京区社会福祉協議会の賛助会員加入にご協力ください!

日頃は、西京区社会福祉協議会の取り組みにご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本会では、だれもが同じ地域の住民として支え合い暮らしていける、“福祉のまちづくり”を推進しております。

その実現のためには、区民のみなさまにご支援をいただくことが必要だと考えています。そこで、私たちの活動趣旨にご賛同いただき、賛助会員となっていただきますようお願い申し上げます。

西京区社会福祉協議会 会長 菊池 潤治

? 賛助会員制度とは

西京区社会福祉協議会と各学区社会福祉協議会の活動にご賛同いただいた方に、財政的支援をいただく制度です。

みなさまのご支援により、平成21年度は**12,498,540円**もの賛助会費及び寄付金をいただきました。

いただいた賛助会費は、地域で暮らす高齢者や障害者の生活支援や、学区社会福祉協議会の活動支援、広報誌の発行など、地域の課題を解決するための事業に活用させていただきます。



生活支援員研修 ▲



▲ 福祉送迎サービス

賛助会員募集期間

平成22年12月～平成23年2月

※学区によって募集の時期は異なります

賛助会費

個人…1口 500円

法人(企業・団体)…1口 1,000円



健康すこやか教室 ▲

※写真は西京区社会福祉協議会が実施・支援している事業の一部です。

「健康づくり」を入り口に、 「地域の福祉力」を高めよう！

8月27日（金）に京都エミナースにて、「健康すこやか学級」をテーマとした、平成22年度学区社会福祉協議会活動交流会を開催しました。

これまで介護予防を中心に取組みを推進してきた「健康すこやか学級」が、地域福祉活動を推進する上でも重要な事業であることを再認識し、さらなる

展開への糸口を掴むことを目的に、佛敎大学社会福祉学部の岡崎祐司教授のご指導のもと、地域活動の担い手のみなさんによる熱心な意見交換が行われました。

冒頭の岡崎教授による講義では、この夏に起こったさまざまな事件によってあらわになった無縁社会に対応するために、



「縁作り」と「見て逃さない」取組むが必要であること、また、その実現のためには従来の「健康づくり」の活動に、「つながりづくり」と「ニーズ把握」の視点をプラスすることで「地域の福祉力」を高める必要があるとお話がありました。

また、担い手のみなさんによるグループワークでは、地域におけるさま



ざまな課題を出し合い、「健康すこやか学級」をはじめとする様々な地域活動の中で、どのように支え、解決するの話を合いました。

今後は、この会で話し合った内容を活かし、「健康すこやか学級」がより地域の皆さんに役立つ取組みになるよう推進していきます！

グループワークで出た意見 (抜粋)

- 大きな活動の輪が広がるように、地域で行っている様々な取組みが連動できるような視点が必要。
- 地域の安心・安全のために、「健康すこやか学級」をはじめとした諸事業を軸にした取組みをすすめたい。
- 地域を大きな縁で結んで、孤立する方がいないようみんなを支えたい。

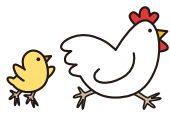


貴重なご厚志に心から感謝いたします。

平成22年 7月 村上 吉一 様 金 10,000円
平成22年 8月 萬石 道孝 様 金 28,500円

本会地域福祉活動の充実のために
本会地域福祉活動の充実のために

ご寄付のお礼



西京区の各地域での取り組みをご紹介します



嵐山東社会福祉協議会

人と人とのつながりが 感じられる地域をめざして



嵐山東社協は従来の高齢者の「ふれあい会食会」、介護予防の「健康すこやか筋力アップトレーニング」、食を通しての「ふれあい配食サービス」と、地域のみなさんのニーズに応える事業を推進してまいりました。しかし、今どこでも問題になっている地域住民の高齢化、ボランティアの高齢化。このままでいけば老々介護です。今年の嵐山東社協は住民の方への地域福祉へのさらなる理解を求め、社協を広く知っていただくための児童館での子育て支援、また自治連合会、民生児童委員協議



助けもお借りして、いきいき配食ボランティアを中心に300食の昼食弁当を今年も作らせていただきました。美味しかった、ありがとうという声がボランティアには喜びであり、またあたたかい人とのつながりを感じられる地域でありたいと思います。

会、老人クラブと共に児童館で月1回住民同士がふれあえる「シニアサロン」を開催しています。7月の「嵐山東夏まつり」の車椅子体験コーナーでは120人を超える方々に参加いただき、また9月の「敬老のつどい」ではみなさんの

竹の里社会福祉協議会

住み良さが実感できる 街づくりを



竹の里社協では、西京区社協の推進事業や推進課題を基本に据え、「住みよさが実感できる街」を目指し、「安心して子育てできる環境」と「元気で暮らせる」健康づくりを柱に、年8回様々な活動を進めています。こうした活動の中で人気があるのは、「おかあさんと一緒に子育て教室」での、ブック積み（親子協力）、ギターや大正琴等の伴奏での合唱。「元気さわやか教室」では、イロハカルタによる言葉遊びで参加者の共感をよび、テーマに沿った組み合わせづくりに夢中になり、時の経つのを忘れるほど盛り上がりました。



これらは、地域の役員やボランティアの協力で進めています。やはり活動の担い手確保と幅広い取り組み作りが課題です。住み良さがより実感できる街の実現に向けて努力を重ねて参ります。地域の皆様と関係者のご協力をお願い申し上げます。

ぼらぼらアンテナ

車の運転には自信がある！ そんな方を待ってます！

送迎ボランティアさん 大募集



西京区社会福祉協議会では、「福祉送迎サービス事業」を、ボランティアさんのご協力のもと実施しています。

「福祉送迎サービス事業」とは、障害などの理由で、公共の交通機関を利用して外出することが困難な西京区民の方の通院をお手伝いする事業です。

皆さんのご協力を得ることで、より多くの外出が困難な方を支援することができます！

「ボランティアに興味があるし、運転にも自信がある！」そんなあなたはぜひ送迎ボランティアにご協力ください！

活動日時 平日（祝日・年末年始を除く）の9:00～16:00
の間で調整 ※活動時間はケースによって異なります。

募集条件 運転免許をお持ちであること。

問い合わせ先 西京区社会福祉協議会（担当：中川）
TEL 075-394-5711 FAX 075-394-5712

ボランティア活動日誌

洛西手話サークル たけのこ

活動日時：毎週月曜日 10時～12時（8月、祝・祭日、年末年始は休み）
活動場所：洛西ニュータウン病院 2F 会議室
お問い合わせ先：075（394）5711（西京区社会福祉協議会内）

夏が終わり、日暮れと明け方には肌寒さを感じるようになった頃、「洛西手話サークルたけのこ」の活動にお邪魔してきました。

「手話の花咲く洛西に」をスローガンに掲げ、誰もが手話であいさつしあえるような地域を目指して活動をされている団体です。

団体には聴覚に障害のある方と健聴の方の双方が参加しており、「交流部」「学習部」「機関紙部」のいずれかの部会に所属して団体を支え、また毎週の学習では2グループに別れて手話の勉強をされています。

お邪魔した日は、災害に関する学習会を開催しており、20名を超える方が熱心にお話を聞いておられました。

みんなで教えあいながら一緒に手話の学習をしている姿は、会が目指している地域の姿を映し出すようでした。

洛西地域にお住まいの方以外も活動に参加できるそうですので、みなさんもぜひ一度見学にお立ち寄りください！

